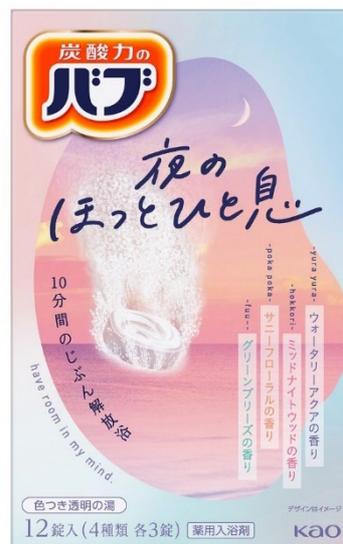


花王「バブ」香りアソートシリーズから、
 人気の香りを集めた「至福の果実めぐり浴」と
 “10分間のじぶん解放浴” 自然の中にあるような香りの「夜のほっとひと息」が新登場!

花王株式会社の入浴剤ブランド「バブ」は、「バブ 至福の果実めぐり浴」と「バブ 夜のほっとひと息」の2つのアソート商品を2025年9月27日に発売します。また、今回の発売とあわせて、「バブ」香りアソートシリーズのパッケージデザインを刷新します。



「バブ 至福の果実めぐり浴」
 販売名:バブYd



「バブ 夜のほっとひと息」
 販売名:バブYd

いずれも【医薬部外品】

1983年に誕生した入浴剤ブランド「バブ」は、炭酸ガスの働きに着目して生まれた入浴剤として市場に定着し、発売以来入浴剤市場を牽引してきました。

「バブ」の人気の理由のひとつとして、その日の気分に合わせて好きな香りをお楽しみいただける「香りアソートシリーズ」があります。入浴剤において、「疲労回復」に加えて「香りを楽しみたい」ニーズは高く、そこで今秋、その香りアソートシリーズから「バブ 至福の果実めぐり浴」と「バブ 夜のほっとひと息」の2商品を新発売します。

「バブ 至福の果実めぐり浴」は、既存のアソート品「バブ 至福の花めぐり浴」と「バブ 至福の果実めぐり浴」の人気の香りに、季節を問わず多くの方に好まれている「金木犀(きんもくせい)の香り」を加えた、“香りのいいとこどり”をした商品です。「ふわり華やぐ金木犀の香り」「凛とした桜の香り」「まろやか無花果(いちじく)の香り」「とろける白桃の香り」の美しい花々と新鮮な果実から厳選した4種類の香りを揃えました。さまざまな香りを楽しみたい方におすすめです。

「バブ 夜のほっとひと息」は、忙しい日常生活をおくる方々に向けた商品です。気分を解きほぐす、まるで自然の中にあるような4種類の香りで、湯船にゆらり“10分間のじぶん解放浴”をご提案します。忙しい日常からちょっと離れ、夜のほっとひと息をお楽しみいただけます。

【商品名／内容量／価格】

商品名	香り	湯の色	内容量
バブ 至福の花果実めぐり浴 【医薬部外品】 販売名：バブYd	ふわり華やぐ金木犀の香り	ノスタルジックイエロー (色つき透明)	40g×12錠入 (4種類 各3錠)
	凜とした桜の香り	ノーブルピンク (色つき透明)	
	まろやか無花果の香り	ピュアパープル (色つき透明)	
	とろける白桃の香り	スイートピンク (色つき透明)	
バブ 夜のほっとひと息 【医薬部外品】 販売名：バブYd	-yura yura-ウォーターリーアクアの香り	アクアブルー (色つき透明)	40g×12錠入 (4種類 各3錠)
	-hokkori-ミッドナイトウッドの香り	ミッドナイトパープル (色つき透明)	
	-poka poka-サニーフローラルの香り	ライトピンク (色つき透明)	
	-fuu~-グリーンブリーズの香り	エアリーグリーン (色つき透明)	

※メーカー希望小売価格は設定いたしません。

【発売日／地域】

2025年9月27日／全国

【商品特長】

<共通特長>

- ・血流ぐるぐる全身健康浴*1
- ・疲労回復、肩のこり、腰痛、冷え症
- ・こだわりの炭酸力
- ・カラダ全体を包み込む あったかべール成分*2

*1 温浴効果を高めて、血行促進し疲労回復

*2 硫酸マグネシウム、硫酸ナトリウム

「バブ 至福の花果実めぐり浴」

香りまるごと密封製法

新鮮な果実と美しい花々から厳選した4つの香り

至福のひと時をお楽しみください

「バブ 夜のほっとひと息」

“10分間のじぶん解放浴”

まるで自然の中にいるような4つの香り

忙しい日常から離れて、気分までときほぐす

湯船にゆらりと浸かって夜のほっとひと息

【「バブ」香りアソートシリーズのラインアップ】

今秋より「血流ぐるぐる全身健康浴*1」をスローガンに、パッケージを変更し、シリーズトータルで価値提案の強化をまいります。

*1 温浴効果を高めて、血行促進し疲労回復



NEW

至福の花果実めぐり浴



NEW

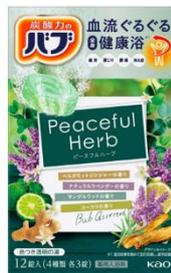
夜のほっとひと息



ナイトアロマ



ミルキーアロマ



ピースフルハーブ



至福の柑橘めぐり浴



至福の森めぐり浴

いずれも【医薬部外品】

既存のアソート品「バブ 至福の花めぐり浴」と「バブ 至福の果実めぐり浴」は、2025年9月に販売を終了します。

◇「バブ」香りアソートタイプ サイト

<https://www.kao.co.jp/bub/lineup/assort/>

◇「バブ」ブランドサイト

<https://www.kao.co.jp/bub/>